いいまちづくり観音寺輝き隊通信

令和二年六月一日 発行
文責：大西
編集：白川

【琴弾公園ヒストリー②】

《琴柱池》琴弾公園の財田川沿いには細長い池があります。噴水付近から西を琴柱(ことじ)池、手前の藤棚付近を琴弦(ことづる)池と呼び琴弾八幡宮の縁起にちなんで名前が付けられた、ということです。問答石近くの橋は「問答橋」と呼ばれ、この橋の上から日証上人が問答したと言われています。松の緑と朱塗りの橋が水面に映える美しいこの庭園は**日本庭園の父と言われた小沢圭次郎氏が**一八九九年(明治32年)57歳の時に**設計**したものです。小沢氏は栗林公園の改修や伊勢神宮の築造など数々の業績を残していますが

もともとは医師であり大学教官など異色の経歴を持っています。

近年、初夏から秋まで藻の異常繁殖で池の水面が覆われてしまう事態が起き、私たち輝き隊も進んで藻の撤去を行っています。

◆◇◆ 公園清掃日について ◆◇◆

毎月第1月曜日午前八時～九時

今月の清掃日は6月1日です。琴弾公園の池付近に集合みんなでいい汗を流しましょう。

※お問い合わせ
080－3211－1962

【琴弾公園クイズ ⑮】

琴弾山にある「弓張月」の石碑は江戸時代の作家滝沢馬琴が書いた「源為朝の妻が琴弾八幡宮で夫の仇討をした」という話「椿説、弓張月」を伝えるために建てられました。この妻の名前は？

①玉依姫(たまよりひめ)　②白縫姫(しらぬいひめ)　③かぐや姫

◆いいまちづくり観音寺輝き隊◆

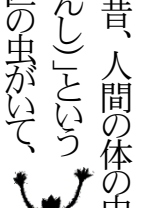
私たちは「琴弾公園の魅力を高める」ことを主な目的にしている小さなボランティア団体です。歴史的なものを見直し、郷土愛を高め、まちをもっと元気にしようと頑張っています。

◆◇◆◇◆◇◆◇◆

6月12日は大平正芳元総理の命日です。公園内に記念館があります。地元の偉人を後世に伝えましょう。

寛談■雑永

その昔、人間の体の中には「三尸(さんし)」という三匹の虫がいて、年に6度ある庚申(かのえさる)の夜、眠っている人間から這い出て、「こいつはこんな悪いことしてましたぜ」と天帝に言いつけると思われていました。言いつけられると困るので人々はその夜は皆で集まって寝ずに過ごしました。これが庚申(こうしん)信仰で、この集会を3年18回続けた記念に建立したのが庚申塔です。近いところでは三豊市の如来寺などにあります。当時の人々にとっては、新型コロナウィルスのように怖い存在だったのかもしれません。(M)



こんな虫